



ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>

平成30年2月10日発行

発行責任者：大内 一 男

編集長：山本 岩 男

編集者：小菅・滝来(京)・藤井

「平成30年 新年を祝う会」

バンドの軽快なリズムに乗ってダンスの輪も広がりました

平成30年1月13日14時からサンパルネ・コンベンションホールにて東村山稲門会新年を祝う会が、会員59名内ご家族2名、さらに「KEN&西村レインボーズ」のメンバー(5名中1名は当会会員)総勢63名出席のもとに開催されました。

平成18年人科卒の伊井幹事の開会の辞によりフレッシュに新年会がスタート。大内会長より新年の抱負が語られた後、一色氏による新春の祝賀の挨拶と力強い乾杯のご発声で和やかに懇親会が開会されました。

記念の集合写真撮影は会場の真ん中で出席者一堂の乾杯風景を撮影するという野中氏の計らいで、躍動感のある集合写真となりました。

今回の目玉である「KEN&西村レインボーズ」のメンバーの内、北野二郎氏は昭和46年教育卒の稲門会会員でもあります。『一月一日』や『故郷』などしみじみとしたメロディーに、年の始まりの喜びを感じました。

中盤では昭和56年法卒の馬場氏と昭和62年文卒の高瀬氏による新入会員スピーチがあり、続いて新年の抱負を4名がスピーチ。吉田勝氏は「去年は病気がみつき稲門会に参加できなかったが、体調も回復したので今年はがんばりたい!」旨を、守屋氏は「駅伝は優秀な後輩たちにとっても期待できるので、よりバックアップする体制をとっていきたい」と。小亀氏は「西洋医学から東洋医学にしたら体調がよくなった」。上町は「当会で先輩方から生きることについて日々教をいただき感謝している」ことをスピーチしました。

続く第2ステージではバンド曲に挟んで『上を向いて歩こう』と『遙かな友に』の2曲を出席者で斉唱、また『ダイアナ』など軽快なバンドに合わせて大内会長や滝川副会長らベテラン勢6名がステージの前に出てダンスやツイストを披露するなど、各テーブルには歓喜の輪が広がり、歓談交流が盛り上がっていました。アンコールにも快く応えていただき、大喝采がありました。

会の終盤は「KEN&西村レインボーズ」の伴奏による「東村山稲門会の歌」、応援部出身の小森氏のリードによる「早稲田大学校歌」を声高らかに斉唱。名残惜しくも最後は伊井幹事による閉会の挨拶をもって予定通りに東村山稲門会新年を祝う会はお開きとなりました。

今回の会場設営は太刀岡氏がメインで担当されるなど、進行係やニュース原稿担当係を当会のなかでも新顔が先輩方の胸を借りながら一翼を担わせていただき、より東村山稲門会の強い絆と結束力を感じました。なお、大内会長、岡田副会長、山本副会長からそれぞれ銘酒の寄贈がありました。改めてお礼を申し上げます。

(写真・野中 昭夫 文・上町 弓子)



新年会出席者 (敬称略) 63名

青山 稔、阿部 茂、伊井純太、井垣和太、石井久長、市川彰彦、市川暢男、一色泰久、伊吹史郎、大内一男、大森平八郎、大森夫人、岡田一郎、小野浩一、小野 智、風間和夫、加藤正俊、上町弓子、北野二郎、倉田哲也、紅松容子、黒田祐司、小亀輝雄、小菅 宏、小森敏孝、崎山裕子、佐々木晶敏、重原真知子、清水 聡、高瀬朋美、高橋鶴次郎、高橋正夫、滝川桜子、滝来京子、田口政澄、田島隆夫、太刀岡貴司、月森通夫、土橋雄次、當間昭治、戸田志郎、富澤文雄、南湖修一、野中昭夫、野村茂樹、羽倉明彦、馬場可修、樋地正秀、福田昇七、藤井 省、藤澤博恭、三宅良太、宮元祥吏、宮元夫人、森本吏、守屋幸一郎、山本岩男、吉澤勇、吉田勝
「KEN 西村&レインボーズ」



1月～3月生まれ合同お誕生会のお知らせ

幹事 滝川桜子 TEL 042-394-8187

日 時： 3月10日(土) 13:00～15:00
場 所： 割烹「あづま」 東村山駅西口から徒歩6分
電 話： 042-391-0228
会 費： 3,500円

1月～3月生まれの方は、ぜひご出席ください。また該当なさらなくてもご一緒にお祝いしてくださる方のご参加も歓迎致します。

尚、誕生月該当の方でお名前のない方は、幹事迄お知らせくださいますようお願い致します。(以下敬称略)

☆1月お誕生の方々 (17名)

青木 泰、飯塚輝夫、大曾根文男、小野 智、菊田 哲、木谷 肇、倉田哲也、黒田裕司、河野憲一、小林俊治、迫田 実、澤村信義、高橋鶴次郎、滝澤利久、成田豊太、堀田秀夫、町田光高

☆2月お誕生の方々 (14名)

荒巻優之、岡田一郎、尾島敏雄、鴨田 仁、崎山裕子、高橋正夫、田島隆夫、原田道昭、樋地正秀、福田 晃、細山和男、宮元祥吏、吉澤雅子、山口修史

☆3月お誕生会の方々 (16名)

井垣和太、遠藤 誠、大野恵子、岡部幹郎、大森平八郎、窪田淳治、紅松容子、肥沼恒夫、杉山 信、関 一誠、高柳 剛、田代光一、豊田友吉、中村久憲、山崎光夫、松井 淳

会からのお知らせ

○平成30年3月 定例役員会

日 時 平成30年3月10日(土) 9:30～12:00

場 所 中央公民館

役員会終了後、13:00～15:00「あづま」にてお誕生会があります。

○ 近隣稲門会関係

武蔵村山稲門会総会 2月3日(土) 大内会長、山本副会長が出席しました。

○ 退 会

山下 進氏 (逝去) 1月1日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

山路 和男氏 (自己都合)

○「早稲田アリーナ募金」のお願い 記念会堂58年の歴史は「早稲田アリーナ」に引き継がれます
募集期間(2015年9月～2020年3月) 2019年3月完成予定

早稲田アリーナは、正課授業や体育各部のホームコートとして利用されるほか、入学式、卒業式、ホームカミングデーなどの式典、早稲田祭の会場として活用されます。また、グループ学習室などから構成される「ラーニング commons」などの学習支援施設やスポーツミュージアムが併設されます。この早稲田アリーナから世界に貢献できる学生が羽ばたくことが期待されています。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

テニス同好会



西東京稲門会と交流会 !!
16名参加

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036
吉田 劭文 TEL 042-397-3293

12月24日(日)、11時から15時、当市運動公園コートで「西東京稲門会テニス同好会」の皆様と交流会を開催しました。クリスマスイヴにも拘わらず、西東京から安田幹事以下6名(内女性2名)、当会からは10名(内女性3名)が集い、自己紹介の後、ミニテニス等の通常の練習を経て、ダブルスの試合に臨みました。近隣稲門会と懇親を深めることが最大の目的であるため、対抗戦方式ではなく、試合毎に違ったプレーヤー同士がペアを組む方式を採用し、混成ペアでのゲームも出来る方法で、楽しみながらも熱戦を繰り広げました。一方、ベンチ周辺は、互いに持寄った豪華な料理が並ぶ立食パーティの様相を呈し、楽しそうに歓談する光景が見受けられました。肝心のテニスでは、当会員の技能レベルアップは認められるものの、西東京さんと対戦するにはまだ力不足であると認識しました。わざわざお運びくださった西東京稲門会の皆様、ありがとうございました。(交流会については西東京稲門会のホームページに詳しく掲載されています)



関一誠さん(左):新年会にて

2018年 新年会開催

1月17日(水)、11時~15時までの例会後、17時半から本町の「サガミ」にて新年会を開催しました。昨年10月に入会された関さんを含む11名が参加し、「一人一言」挨拶から始まり、「ちゃんこ鍋」に舌鼓を打ちつつ、楽しいひと時を過ごしました。関さんは、バドミントンの全日本クラスの選手でした。関さんからも助言を頂きながら、各人が自分に適したプレースタイルを習得できれば、西東京稲門会との対抗戦が叶うかもしれません。當間相談役からは「本同好会は今年20周年を迎える」旨の一言があり、全員が「先人たちの築き上げた伝統を引継ぐ」と決意して、お開きになりました。

◎例会報告 (敬称略)

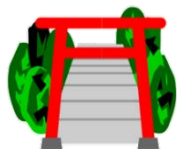
- ・12月24日(日)10名：市川(彰)夫人・黒田・滝来(京)・田島・當間・野村・町田夫人・宮元・山口(修)・吉田(劭)
- ・1月12日(金)8名：石塚・黒田・滝来(京)・田島・戸田・野村・山口(修)・吉田(劭)
- ・1月17日(水)9名：市川(彰)夫人・黒田・滝来(京)・田島・當間・富澤・野村・山口(修)・吉田(劭)

(文・写真 吉田 劭文)

郷土史の会

世話人：阿部 茂 TEL 042-332-0298

国分寺市の名所旧跡を巡ります



西国分寺駅そばの旧鎌倉街道と姿見の池、東福寺を見て歩きます。この辺りは恋ヶ窪宿があって鎌倉時代、畠山重忠と宿場遊女の悲恋物語が見て来た様に表示されています。線路を挟んだ南側に東山道武蔵道の遺構があります。数年前にブラタモリで紹介されましたが、スケールの大きさに驚かされます。

さらに南に進み、坂を下って国分寺崖線の崖の下、お鷹の道を歩きます(ここは数年前、ウォーキングの会で歩きました)真姿の池をはじめ、湧水があちこちから湧き出ています。国分寺駅そばの殿ヶ谷戸公園を散策します。11時からボランティアガイドの説明をして頂けるので期待しましょう。(ここは三菱財閥の岩崎家が別邸として使用していたとのこと)事前予約等ありませんので、気が向いたらご参加願えれば幸いです。

日時 2月25日(日) 8:30 東村山駅国分寺行ホーム集合

空模様が怪しいときは当日8:00までに阿部(携帯090-2464-1658)までご連絡ください。

ウォーキングの会

早稲田高等学院校舎見学と

世話人：高橋 正夫 TEL090-8588-2904

石神井公園散策 3月16日(金)予定



今回は、近年各種スポーツ活動にも力をいれている高等学院の諸施設と校舎を見学したあと、三宝寺池―石神井公園を巡る軽いウォーキングです。石神井公園駅付近で昼食後解散の予定です。
 日時：3月16日(金) 午前8時55分東村山駅高田馬場方面中程に集合(9時3分の急行に乗ります)
 当日雨天の場合も実施予定です。(但し、ウォーキングは中止の予定)

2018年幸運を深川七福神巡り 1月10日(水)の報告

世話人：富澤 文雄 TEL042-394-4292

例の富岡八幡宮の問題で参加者の少なさを危惧しましたが、当日は天気にも恵まれ、なんと13名となりました。特に、栃木県から豊田さんが、また、学生時代のサークル関係からお寺・神社に造詣の深い菊田さんが参加し、この会を盛り上げ充実したものにしてくれました。

路程は、12月のニュースの逆コースをたどり、恵比寿神(富岡八幡宮)―弁財天(冬木弁天堂)―福祿寿(心行寺)―大黒天(円珠院)―毘沙門天(龍光院)―布袋尊(深川稲荷神社)―寿老神(深川神明宮：写真)の七福神を巡り、今年の幸運を呼び込むお祈りをしてきました。途中第3の波の波のコーヒーの先駆けの店に寄り、倉庫風の店構えの中で一杯のコーヒーを飲み、最後に都営新宿線森下駅の近くの割烹で、深川めしを食しました。深川は今も下町情緒が溢れており、またあちこちに甘味処、芭蕉に関する史跡が多くあることに驚きました。



徒歩約2.5時間の路程でした。(詳細はブログにて)

参加者 13名(敬称略)：青山、阿部、大内、菊田、倉田、清水、高橋(正)
 滝来(京)、富澤、富澤夫人、豊田、野村、山本(岩)

カラオケ同好会

世話人：南湖 修一 TEL042-390-2287

1月13日(土)午後6時00分から「ビックエコー東村山店」にて、例会を実施しました。久しぶりの小松原さん、岡田さんをはじめ、阿部さん、大内さん、井垣さん、太刀岡さん、南湖が参加し、得意の歌を披露し合いました。



カラオケ同好会の今後の予定は以下の通りです。会員およびご家族であればどなたでもOKですので、日時や場所をご確認いただきぜひご参加ください。お待ちしております。

2月10日(土)	18:00~21:00	ビックエコー東村山店
2月15日(木)	13:30~16:00	ビックエコー東村山店
3月22日(木)	13:30~16:00	ビックエコー東村山店

音楽同好会

世話人：市川 彰彦 TEL042-308-8181

高橋 文子 TEL042-449-5018



2月に入り、いまだ風は冷たくても、少しずつ早春を感じる季節となりました。また、今年は9日から冬季オリンピックが平昌で開催され、開会式、閉会式以外にも、熱戦の影で様々な楽曲が使用されます。特に日本期待のフィギュアスケートでは、各国の選手達が、多岐に渡るジャンルの音楽を滑ってくれるものと楽しみにしています。この競技では、数年前から、歌声の入った曲も認められるようになり、オペラのアリアやポピュラー曲もオリジナルの雰囲気そのままに使用されるようになりました。皆さんも、お気に入りの曲を探してみてもいいでしょうか。

さて、例会のお知らせです。

◎ 3月12日(月) 14時から16時

恩多ふれあいセンター 集会室にて

予定曲：東村山稲門会の歌、遥かな友に、早春賦、朧月夜、めだかの学校、

悲しき雨音(リクエスト曲)、ムーンリバー、カチューシャ、さらば故郷、四季の歌、その他。

また、楽器演奏のコーナーの奏者も募集中。お問い合わせ、リクエストは、世話人まで。(高橋 文子 記)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219
 福田 昇七 TEL 090-9374-8944



Aクラス ・年賀状とは対照的になりますが、喪中ががきの作成も学習しました。新しく「連絡網」の作成にチャレンジしました。テキストは上の写真です。
 Bクラス ・新たに市販のテキストも利用することになりました。
 Bクラスが使用予定テキストは下の写真を参照ください。



・作成したデータや大切な写真を保存していますが。パソコン等の故障に備えて「クラウド」にもデータを保存する方法を始めました。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方の見学大歓迎です。

参加者 敬称略 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

- 1月6日(土)：Aクラス 三宅、森本
 Bクラス 福田(昇)、滝来(京)、藤井、小菅(講師)
- 1月20日(土)：Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人、小菅夫人
 Bクラス 山本(岩)、吉田(劬)、福田(昇)、藤井、高橋(正)、小菅(講師)

囲碁同好会

世話人：福田 晃
 TEL 042-394-0593
 高橋 鶴次郎
 TEL 042-391-6318



私は7年前まで、代々木の囲碁学苑教室に通ってました。平成20年1月頃は、高野先生が担当なさっていて、その時先生は、囲碁に関する20のキーワードを「いろはカルタ」にして、面白くまとめて教えて下さいました。全てを挙げるのは多くなりますので、48項目中11項目を抜粋で私なりに示します。

日本棋院高野先生の教室(平成20年1月)より

- ・ろ ろくな手が無ければ手を抜き他へ打て。
- ・へ 変な石、眼の無い石は、弱い石。
- ・か カス石は、取ってもあまり意味がない。
- ・れ 冷静な、読みに死活で勝率アップ。
- ・な 無い勝負、早く投げるが良いマナー。
- ・の ノータイム、手拍子で打つ大悪手。
- ・く 苦しい時、多少の石は捨てるべし。
- ・ま 守る場所、相手の石数、多い場所。
- ・こ 好点は、相手も打ちたい所です。
- ・ゆ 優勢な、場所では厳しく攻め立てよ。
- ・し 死活の勉強、実力アップ。

次回の例会 2月17日(土) 東村山市民センター
 第五会議室 13:00~17:00
 (福田 晃 記)

ゴルフ同好会

世話人：紅松 喬
 TEL 042-393-6924

「春のゴルフ同好会コンペ」のご案内

日時：3月29日(木) 7:00 集合 7:46-5組
 会場：西武園ゴルフ場
 費用：15,500円(昼食代別)+ 参加費 4,000円
 出欠を2月末日迄に紅松迄に



書道同好会

世話人：大森 平八郎
 TEL 042-391-0535



12月28日第17回参加者5名(敬称略)
 田代、三宅、宮元夫人、大森、大森夫人

師走の気忙しい中、28日の本年最後の練習日は上記の参加者で11月と同様、九成宮醴泉銘の臨書と書き初め用紙で練習しました。半紙と異なり字の配置等で苦戦はしましたが刺激にはなりました。新年には仮名を学び漢字との筆使いの違いを再確認し、2月からは新しい手本を予定しております。

- 開催日：毎月末日
 但し、公民館は月曜日が休館の為、
 月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分~5時
- 開催場所：萩山公民館
 住所 萩山町2-13-1 TEL 042-393-3170

第19回開催日：2月28日(水)
 第20回開催日：3月31日(土)

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187
小亀 輝雄、黒田 祐司、山本 岩男

1月17日(水) 市民センター会議室で、第44回の会を開催しました。



1. **Listening** Voice of America の教材を使用しました。担当 山本
American English Word Borrowed from Japanese
英文を見ながら、ゆっくり読まれている英語を聞き、英文解釈しました。

2. **Singing** 担当 高橋 (文) 担当
① Moon River : ムーンリバー / Andy Williams
② Rhythm of the Rain : 悲しき雨音 / The Cascades

3. **Guest Speaker** 東村山郷土研究会会長 大井 芳文氏
演題 「東村山の歴史」

大井さんは、今回の講演のために24頁に渡る「東村山の歴史を知る・東村山の成り立ち」の詳細な資料を準備していただきました。東村山の地形と地質、縄文時代の下宅部遺跡、国宝正福寺地藏堂、日蓮上人宿泊の久米川宿、新田義貞と鎌倉攻め、東村山市の発展、東村山の農業・商工業等、説明時間が足りませんでした。

4. **Us Season Events** (米国歳時記) 16

1月 Martin Luther King Day M.L キングの日

1963年8月28日 Washington D.C.でキング牧師は、人種差別に反対する公民権運動で「I Have A Dream」のアメリカ史上に残る有名な演説をしました。黒田さんは、公民権運動を抜きにしてアメリカの歴史を語ることはできないと言います。しかし、現在においても問題は解決されず、アメリカの深層にはびこっております。

参加者13名(敬称略) 倉田、吉澤(勇)、滝川(桜)、高橋(文)、守屋、宮元、
宮元夫人、野中、高橋(正)、上町、大井 芳文、黒田、山本(岩)

次回は、平成30年2月14日(水) 市民センター 14:00~16:30 で開催します。
ゲストスピーカー 井上 健氏 演題「80年代の滞米駐在生活の話題」

俳句同好会 (稲酔会)

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934



第96回「稲酔」俳句会は、2月17日(土) 14:00~久米川駅傍
「丸藤」2階で本年初句会を開催いたします。

兼題は「梅」(春告草、梅が香、梅林、梅の里、他)。関連季語も含め、
これほど沢山の言葉で詠まれる季語も、「桜」と双璧と言えます。
是非、歳時記を紐解いて、場面にふさわしい「梅」を詠んで下さい。

梅が香にのっと日の出る山路かな	芭蕉
梅一輪一輪ほどの暖かさ	嵐雪
梅咲いて庭中に青鮫が来ている	兜太

平成24年8月に「稲酔」句会に入会されて以来ユニークな句風の中に練達の技を見せてこられた
山下波雲(進)さん(S29文卒萩山町)が1月1日に逝去されました
突然のお別れに言葉もありません。ただただ故人のご冥福をお祈りするばかりです合掌
旧臘15日(金)の忘年俳句会に病床から投句された三句をご紹介します

金玉も尻もまる見せ暮に病む	波雲
病床に時は濡れつぎ年詰まる	波雲
武蔵野や夜の星とおき虎落笛	波雲

(稲雀 記)

世界の酒 (1)

高橋 正夫 (S35 年政経学部卒)

「酒なくて、何でこの世が楽しかる」健康診断の結果を聞く度に、決まって言われる言葉は「週 2 日の休肝日を設けなさい」。いまだかつて医者のお言に従ったことがない。高校の時、学院の友人の家に誘われ、そこでアルコールの味を覚えてから、爾来殆ど 65 年近く、人生最良の友としてよく付き合ってきたものである。また会社生活の後半は海外関係の仕事に就いていたので、世界各国の酒に親しむ機会を得た。更に個人旅行などを通じた体験を加えて、以下に世界各国のアルコール事情について、紹介させていただきたい。

I アジアの部

1) 隣国韓国

一般的に辛い料理が多いため、現地で飲む酒は総じて甘口で、それなりの相性がある。焼肉にもっとも合うのは「眞露」に代表される韓国焼酎、甘口で日本料理には全く合わない。かつてはサッカリンを使っていたが、日本で販売されている眞露はサッカリンが禁じられて、砂糖が使われている。マッコリも甘口でアルコール度は低いが、ソウルの露天などで、ホヤなどを肴に飲むとじつに相性がよろしい。清酒(チョンジョン)は日本酒の韓国版、甘口である。じげ(手酌)で飲むではいけない。必ず相手の眼を見ながら乾杯する。これを立て続けにやる習慣があるのは困ったもの。もっとも中国に比べればまだましであろう。ビール(メクチュ)は OB と HITE の二大ブランドで独占されているため、競争原理が働かず、味は感心できない。現役時代には韓国ではまず飲まないと言われ、仕事は円滑に行かない社会だった。

2) 中国

激変を遂げている国なので、状況は変化してきていると思うが、小生の体験は 2000 年代頃までのものである。白酒(パイチュウ) 高粱を主原料とする、強烈な香りを持ち、広く一般に普及しているアルコール度数の強い(40~60 度)透明な酒で、この中で有名な茅台酒(マオタイ)は高級品のため、一般にはあまり普及していない。客をだしに飲んで飲む習慣があり、ビジネスではこの習慣の犠牲になり、小生も度々人事不省になるまで酔わされてしまった。一人ひとりお互いの顔を見合わせながらいっき飲みしなくてはならない。きわめて中国的な慣習である。これをやって老友人(ラオポンユウ)と言われ、手玉にとられることになる。紹興酒(黄酒—ほあんちゅう) 浙江省紹興が原産地で、もち米・小麦が主原料。アルコール度は 14~16 度と低く飲みやすい。1970 年代では台湾でも紹興酒の一気に飲みが宴会での習慣になっていた。陳年 8 など、年数が多いほど高級になる。一般的に暖めて飲む。ビール(麦酒) まだ貧しかった 80 年代以前は冷やしたビールを飲む習慣は普及しておらず、また白酒に比べ割り高だったために普及度も低く、青島麦酒位しか見かけなかった。ぬるいビールを飲まされるのは苦痛でもあった。90 年代に入ってビールも全国的に普及していったが、中国で輸入ブランドのハイネッケンは避けていた。なぜならこのにせものが圧倒的に多かったため。(免税店で売られるヘネシーやシーバスなどの輸入ブランドの偽物比率はきわめて高いものだった)近年は豊かになったため、ビールも冷やされ、ワインも普及して、先進国なみのアルコール状況になっているようだ。

3) 香港

世界一のグルメ天国であり、アルコールの種類はまさにコスモポリタン。かつてバブル華やかなりし頃は、ナイトクラブなどではコニャックの最高級、マーテルのコルドンブルーや、ヘネシーの XO のボトルが水割りじゃんと飲まれ、フランス人の響きを買っていた。フランスの業者にとっては香港様々だったといえよう。最近ではシバースリーガルなどとすっかり渋くなったものである。香港では世界中の酒を楽しむことができる。但し、香港人は美食家だが、中国人と全く違って、意外に酒をあまり飲まない。かつて同じオフィスで働いていたローカルスタッフで、酒を飲む人は、1 割位だったが、これがおそらく平均であろう。

4) タイ

熱帯国ゆえ、アルコール度の強い酒は普及しない。バンコクなど日本以上に居酒屋が多く、日本人はあまり現地の酒に親しむ機会が少ないようで、タイ製のウイスキーなど知らない人がほとんどではないか。もっともポピュラーなビールは SINGHA で、もちろん冷やして飲む。その他は、TIGER、CHANG、HEINEKEN など。タイ料理では相性のよい現地産のアルコールが少ないように感じる。

5) インド

宗教上の理由から、アルコールを飲まない人がマジョリティーである。外国人はもっぱらウイスキーとビールを飲んでいる。ウイスキーを飲む時、オンザロックは極めて危険で、まず下痢をする。水割りは必ず密封されたミネラルウォーターで、氷は使わないことが肝要である。ビールは防腐剤のリズリンが入っているため、くせがある。インド料理は全般に辛いので、外国人はビールで中和させる感じである。

続きの「中東の酒、ヨーロッパの酒、南北アメリカの酒」を順次掲載する予定です。(編集者)

同好会等 短期予定表												
同好会・行事	2月					3月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	16	金	8:55	東村山駅上りホーム	—	高橋	042-309-3407
郷土史の会	25	日	8:30	東村山駅国分寺行ホーム	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会	2	金	11:00~13:00	運動公園コートCB	—	5	月	9:00~13:00	運動公園コートBA	—	野村	042-393-7036
	14	水	9:00~11:00	運動公園コートA	—	9	金	11:00~13:00	運動公園コートA	—		
	18	日	9:00~13:00	運動公園コートC	—	18	日	9:00~13:00	運動公園コートC	—		
	28	水	9:00~11:00	運動公園コートA	—	28	水	13:00~17:00	運動公園コートAC	—		
囲碁同好会	17	土	13:00~17:00	市民センター	—	—	—	—	—	—	福田晃	042-394-0593
カラオケ同好会	10	土	18:00~21:00	ビッグエコー東村山店	—	22	木	13:30~16:00	ビッグエコー東村山店	—	南湖	042-390-2287
	15	水	13:30~16:00	ビッグエコー東村山店	—	—	—	—	—	—	—	—
園芸の会	7	木	14:00~16:00	市民センター第3会議室	—	—	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—	—	25	日	12:30~17:00	サロン「園」	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—	—	12	月	14:00~16:00	恩多ふれあいセンター	—	市川(彰)	042-308-8181
俳句同好会	17	土	14:00~	「丸藤」2階	—	—	—	—	—	—	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	29	木	7:00	西武園ゴルフ場	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	14	水	14:00~16:30	市民センター	—	14	水	14:00~16:30	市民センター	—	滝川(正)	042-394-8187
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	富澤	042-394-4292
書道同好会	28	水	15:40~17:00	萩山公民館	—	31	土	15:40~17:00	萩山公民館	—	大森	042-391-0535
パソコン同好会	3	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	3	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅	042-391-0219
	17	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	17	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会		
雑学講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	黒田	042-397-6434

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



- 「1月は往ぬ。2月は逃げる。3月は去る。」と言われます。近年、月日の経つ速さに、残り少ない人生をどのように過ごそうかと慌てているのは私だけでしょうか。
- 早稲田の校友の中には、昨年12月の第100回雑学講座にお招きしたドリアン助川さん・新年会でバンド演奏して下さいた会員でもある北野さんと、素晴らしい才能を持った方々が多くいらっしゃいます。今年も多岐に亘る分野でご活躍の校友・身近な会員をお招きしてのひと時が持てたらと思います。どうぞお知り合いをご紹介下さい。
- 今月からニュース編集に藤井 省さんが加わって下さいました。パソコンにも精通し、昨年までご尽力いただいた編集委員の吉田勲文さん同様、強力なメンバーです。よろしくお祈りします。(滝来 京子 記)
- 次号の原稿締め切りは、2月17日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。送付先 山本 岩男 FAX:042-391-7976 E-mail:yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

紅白も魅力感じぬ歳となり
雨上がり友への道や霜柱
高部 糸行

初鏡あいも麥らぬ無精髭
生涯はほんの一瞬冬銀河
波多野 敏治

学生の眼差し遠き浮寝鳥
凍てる朝路地を賣く音がする
八木 竜湖

終わりにきりハビリの日や春の土
我が家では福オソリーの鬼やらい
栗島 三郎

悼 波雲さん 井垣 稻雀
波雲東つ元朝の陽のあからさま
「広辞苑」第七版を引く冬日向
出田 麦穂

妻病みて具沢山の根梁汁
最終の賀状とありぬ友も老ゆ
出田 麦穂

湯気立てて木臼に餅の取り残り
午後の方に早や三極の咲きさつな
菊田 一平

鶴亀とおとわの末や初日の出
初釜や香立ち昇り炭の音
黒田 柿黒

正月や早稲田のラグビーどこ行った
痛む足鏡開きの餅を食う
小亀 稻生